

発効日: 2026年7月30日

[旧版](#)

本規約に含まれる内容

Google は、こうした利用規約はできれば読みたくないというユーザーの心理を理解しています。しかし、ユーザーが Google サービス を利用するうえで期待できること、および Google がユーザーに期待することを、利用規約に明記することは重要です。

本利用規約には、[Google のビジネスの仕組み](#)、Google に適用される法律、および [Google が常に正しいと信じてきた事柄](#) が反映されています。結果として、本利用規約は、サービスを利用するユーザーと Google との関係を定義するのに役立っています。たとえば、本規約の見出しには以下のような内容が含まれています。

- [ユーザーが Google に期待できること](#)では、Google がサービスを提供および開発する仕組みについて説明します
- [Google がユーザーに期待すること](#)では、Google のサービスを利用する際のルールについて規定します
- [Google サービス内のコンテンツ](#)では、Google のサービス内で見つかるコンテンツの知的所有権について説明し、そのコンテンツがユーザー、Google、または他者のうち誰に帰属するのかを示します
- [問題または意見の相違がある場合](#)では、ユーザーのその他の法的権利と、誰かが本規約に違反した場合にどうなるかについて説明します

Google サービスを利用するには、本規約に同意する必要があります。そのため、本規約の内容を理解しておくことが重要です。後でご確認いただけるよう本規約をダウンロードすることを推奨しています。本規約、および以前のすべてのバージョンは、いつでも[こちら](#)でご覧いただけます。

本規約に加えて、Google は[プライバシー ポリシー](#)も公開しています。プライバシー ポリシーは本規約とは独立した規定ですが、[ユーザーが自身の情報を更新、管理、書き出し、削除する](#)方法について理解を深めるためにもご一読されることをおすすめします。

利用規約

サービス提供者

欧州経済領域（EEA）内およびスイス国内では、Google [サービス](#)の提供者は以下の法人となります。

Google Ireland Limited

アイルランドの法律に基づき設立され運営される法人
（登録番号: 368047 / VAT 番号: IE6388047V）

Gordon House, Barrow Street

Dublin 4

Ireland

年齢に関する要件

ユーザーが[自分で Google アカウントを管理するための年齢要件](#)を満たしていない場合、Google アカウントを使用するには親または保護者の方の許可を得なければなりません。本規約を、親または保護者の方と一緒に読んでください。

本規約に同意した親または保護者の方がお子様に[サービス](#)の利用を許可する場合は、適用される法律によって許可される範囲で、その親または保護者の方がサービス利用時のお子様の行動に責任を負うことになります。

一部の Google サービスには追加の年齢要件が設けられており、それぞれの[サービス固有の追加規約およびポリシー](#)にその旨が記載されています。

ユーザーと Google の関係

本規約は、ユーザーと Google の関係を定義するためのものです。「Google」とは、Google Ireland Limited およびその[関連会社](#)を意味します。大まかに言うと、Google は本規約を遵守することに同意したユーザーに Google の[サービス](#)へのアクセスおよび利用を許可します。本規約には、[Google のビジネスの仕組みと収益を生み出す方法](#)が反映されています。

ユーザーが Google に期待できること

幅広い便利なサービスの提供

Google は、本規約の対象となる幅広いサービスを提供します。これには以下が含まれます。

- アプリやサイト（例: Google 検索、Google マップ）
- プラットフォーム（例: Google ショッピング）
- 統合サービス（例: 他の企業のアプリやサイトに埋め込まれた Google マップ）
- デバイス（例: Google Nest、Google Pixel）

これらのサービスには多くの場合、ストリーミングや操作が可能なコンテンツが含まれています。

Google のサービスは相互に連携するように設計されており、ユーザーはあるアクティビティから別のアクティビティへと簡単に移動できます。たとえば、Google カレンダーの予定に住所が記載されている場合、その住所をクリックすると、Google マップで道順が表示されます。

Google サービスの開発、改善、更新

本規約では上記のように「サービス」と総称しているものについても、適用される法律では、状況に応じて「デジタル コンテンツ」、「サービス」、「商品」が明確に区別される場合があります。そのため、このセクションと[法的保証](#)セクションでは、より具体的な用語を使用しています。

Google ではサービスの向上を目的として、新しい技術や機能の開発に常に取り組んでいます。たとえば、人工知能や機械学習を利用して同時通訳を可能にしたり、スパムやマルウェアの検出機能およびブロック機能を向上させたりしています。

Google では、デジタル コンテンツ、サービス、商品に関するさらなる改善を目指して、さまざまな機能の追加や削除、利用するうえでの制約の増減、新しいデジタル コンテンツまたはサービスの提供、古いサービスの終了など、さまざまな変更を行っています。Google は他にも次の理由で、デジタル コンテンツやサービスを変更する場合があります。

- 新しいテクノロジーに対応するため
- 特定のサービスの利用者数の増減に対応するため
- ライセンスや他社とのパートナーシップに関する重要な変更に対応するため
- 不正使用や損害を防止するため
- 法律、規制、安全性、またはセキュリティに関する問題に対処するため

また Google は、デジタル コンテンツ、サービス、商品を法律に合わせるために法律上必要な更新を、少なくとも[法的保証](#)セクションに記載されている最小期間は実施しなければなりません。デジタル コンテンツ、サービス、商品に対するこうした更新は、安全上またはセキュリティ上の理由で行うものであり、また、[法的保証](#)セクションに記載されているような、ユーザーが期待できる品質基準を満たすためのものでもあります。安全上またはセキュリティ上の重大なリスクに対応

するための更新が、自動的にインストールされる場合があります。その他の更新については、インストールするかどうかをユーザーが選択できます。

Google では、厳格なサービス調査プログラムを継続的に実施しています。サービスを変更またはその提供を終了する際は、事前にその妥当性、ユーザーにとっての利害、ユーザーが当然抱く期待、ユーザーやその他のユーザーに対する潜在的な影響について、慎重に検討します。Google では、正当な理由がある場合に限り、サービスを変更またはその提供を停止します。

特定の変更により、ユーザーによる Google のデジタル コンテンツやサービスのアクセスや使用に悪影響が及ぶ場合、またはサービスの提供を終了する場合、Google はユーザーに対してメールによる合理的な事前の通知を行います。この通知には、変更の説明、変更の日時に加え、変更による影響が軽微でない場合にユーザーが Google との契約を終了する権利に関する説明が記載されます。ただし、不正行為や損害の防止、法的要件に対応する必要がある、またはセキュリティや運営上の問題に対処する必要があるなどの緊急時は除きます。また、こうした場合、適用される法律およびポリシーを条件として、[Google データ エクスポート](#)を使用して Google アカウントから[ユーザーのコンテンツ](#)をエクスポートする機会を提供します。

Google がユーザーに期待すること

本規約、およびサービス固有の追加規約の遵守

Google の[サービス](#)へのアクセス、利用のための許可は、ユーザーが以下の規約を遵守している間は提供されます。

- **本規約**
- [サービス固有の追加規約](#)（追加の年齢要件など）

本規約は [PDF 形式](#) で表示、複製、保存できます。Google アカウントにログインすると、本規約およびすべての[サービス固有の追加規約](#)に同意できます。

また Google は、各種ポリシー、ヘルプセンター、およびその他のリソースを公開し、一般的な質問に答えるとともに、サービスの利用に関してユーザーに期待することを規定しています。これらのリソースには、[プライバシー ポリシー](#)、[著作権ヘルプセンター](#)、[セーフティ センター](#)、[透明性センター](#)、および Google の[ポリ](#)

[シーサイト](#)からアクセスできるその他のページが含まれます。さらに、ダイアログ ボックスで重要な情報を知らせるなど、Google サービス内で具体的な手順や警告を提供することもあります。

Google は、Google サービスの利用をユーザーに許可しますが、サービス内で Google が所有するすべての[知的所有権](#)は Google が保持します。

他者の尊重

すべてのユーザーが互いを尊重し合う環境を維持するため、以下に挙げる行動についての基本ルールを遵守してください。

- 適用される法律（輸出管理、制裁措置、人身売買に関する法律を含む）を遵守する
- プライバシーに関する権利や知的財産権などの、他者の権利を尊重する
- 他者または自分自身に被害をもたらす行為（虚偽情報の提供、詐欺、違法ななりすまし、名誉毀損、いじめ、嫌がらせ、ストーキングなど）や、こうした行為をほのめかす脅迫、またはこうした行為の助長を行わない

Google の[サービス固有の追加規約とポリシー](#)（[生成 AI の使用禁止に関するポリシー](#)など）は、そのサービスを利用するすべてのユーザーが遵守しなければならない適切な行動に関する追加情報を提供します。Google のサービスの多くでは、他のユーザーがこれらのルールに違反していることに気付いた場合に、[不正行為を報告](#)できるようになっています。Google が不正行為の報告に対処する場合は、[問題が発生した場合の措置](#)のセクションに沿って手続きします。

サービスの不正使用の禁止

Google のサービスにアクセスまたはサービスを利用するユーザーのほとんどは、インターネットを安全かつオープンなものにするための一般的なルールを理解していますが、残念ながら、ごく一部ですがルールを尊重しないユーザーもいます。そのため、Google のサービスとユーザーを不正使用から守るためにここでそのルールについて説明します。一般的なルールは次のとおりです。

Google のサービスまたはシステムを不正に使用する、妨害する、破壊する、サービスまたはシステムに損害を与えることをしてはなりません。以下に例を示します。

- マルウェアの投入
- システムや保護対策に対するスパム行為、ハッキング、または回避
- ジェイルブレイク、敵対的なプロンプト、プロンプト インジェクション ([安全性やバグのテスト プログラム](#)に含まれる場合を除く)
- 以下のような、不正なまたは虚偽の方法でのサービスやコンテンツへのアクセスもしくは使用
 - フィッシング
 - 偽のレビューなど、偽のアカウントやコンテンツの作成
 - 生成 AI のコンテンツを人間が作成したものであると誤解させる行為
 - 実際には Google のサービスであるのにユーザー（または他のユーザー）のもののように見せるサービスの提供
- Google のサービスではないのに Google のもののように見せるサービスの提供
- 知的財産権やプライバシーの権利など、他者の法的権利を侵害することを目的とした、Google のサービスの使用（サービスが提供するコンテンツを含む）
- 適用される法律によって許可される場合を除き、企業秘密などの所有する情報を抽出することを目的とした、機械学習モデルなど、Google のサービスや基盤となる技術のリバース エンジニアリング
- Google のウェブページの機械可読な指示（クローल、トレーニングなどのアクティビティを禁止する robots.txt ファイルなど）に違反する、Google のいずれかのサービスのコンテンツにアクセスすることを目的とした自動化された手段の使用
- 機械学習モデルまたは関連する AI テクノロジーの開発を目的とした、Google サービスの AI 生成コンテンツの使用
- 利用規約に違反するための身元の隠蔽または不実表示
- 他者に本規約の違反を促すサービスの提供

ユーザーのコンテンツに対する使用許可

Google の一部のサービスは、[ユーザーのコンテンツ](#)をユーザー自身がアップロード、保存、送信、受信、共有できるように設計されています。ユーザーは、Google サービスにコンテンツを提供する義務を負うものではなく、提供したいコンテンツを自由に選ぶことができます。コンテンツをアップロードまたは共有する場合は、そのために必要な権利を自分が有していること、およびそのコンテンツが合法であることをご確認ください。

ライセンス

[ユーザーのコンテンツ](#)はユーザーに帰属します。つまり、コンテンツに含まれるユーザーの[知的所有権](#)はすべてユーザーが保持します。たとえば、ユーザーが書いたレビューなど、ユーザーが作成した独創的なコンテンツの知的所有権はユーザーが保持します。また、誰かが作成した独創的なコンテンツも、その人の許可があれば共有する権利を保持できる場合があります。

ユーザーの知的所有権により Google によるユーザーのコンテンツの使用が制限される場合、Google はユーザーから使用許可を得る必要があります。ユーザーは、このライセンスを通じて Google に使用許可を与えるものとします。

適用対象

このライセンスは、[ユーザーのコンテンツ](#)が知的所有権によって保護されている場合は、そのコンテンツに適用されます。

適用対象外

- このライセンスは、ユーザーの知的所有権のみを対象としており、ユーザーのデータ保護の権利には影響しません。

- このライセンスは、以下の種類のコンテンツには適用されません。
 - ユーザーが提供する、一般に公開されている事実情報（ローカル ビジネスの住所の訂正など）。こうした情報は、誰でも無料で利用できる一般的な情報と見なされるため、ライセンスは必要ありません。
 - ユーザーが提供するフィードバック（Google のサービスを改善するための提案など）。フィードバックについては、下記の[サービスに関連するコミュニケーション](#)のセクションで説明します。

範囲

このライセンスは以下の性質を備えています。

- 全世界的であり、世界のあらゆる場所において有効である
- 非独占的であり、ユーザーは自分のコンテンツのライセンスを他者に供与できる
- 無償であり、このライセンスの金銭的な使用料は発生しない

権利

このライセンスにより、下記の[目的](#)のセクションに記載された限定的な目的のためにのみ、Google に以下の行為を行うことが許可されます。

- ユーザーのコンテンツを技術的な目的でのみ使用すること（たとえば、コンテンツを Google のシステムに保存してユーザーがどこからでもアクセスできるようにしたり、Google のサービスとの互換性のためコンテンツの形式を変更したりできる）

- ユーザーのコンテンツが他の人に公開するように設定されている場合は、その範囲内においてそれを公開すること
- これらの権利を以下に再許諾すること
 - 他のユーザー（ユーザーが選択した人々と写真を共有できるようにするなど、サービスを設計どおりに機能させられるようにするため）
 - Google との間で本規約と矛盾しない契約を締結した請負業者（以下の[目的](#)のセクションに記載されている限定的な目的のみが対象）

目的

このライセンスは、サービスを運営することのみを目的としています。つまり、サービスを設計どおりに機能させ、新しい機能や機能性を作成することを可能にするためにのみ適用されます。これには、自動化されたシステムやアルゴリズムを使用してユーザーのコンテンツを分析することも含まれます。

- スпам、不正なソフトウェア、および違法なコンテンツを検出するため
- データのパターンを認識するため（たとえば、関連する写真をまとめることを目的に、Google フォトで新しいアルバムを提案するタイミングを判断するため）
- おすすめ情報を表示する、カスタマイズした検索結果やコンテンツ、広告などを表示するといった目的で、Google のサービスを個々のユーザーに合わせてカスタマイズするため（広告のカスタマイズについては、[広告設定](#)で変更またはオフにできます）

この分析はコンテンツが送信、受信、および保存されたときに発生します。

期間

このライセンスは、ユーザーのコンテンツが知的所有権によって保護されている限り継続します。ただし、ユーザーがそのコンテンツを Google のサービスから削除した場合、ライセンスは終了します。

このライセンスが適用されるコンテンツをユーザーが Google のサービスから削除した場合、Google のシステムは合理的な期間内にそのコンテンツの公開を停止することとします。ただし、次の 2 つの例外があります。

- ユーザーのコンテンツが削除される前に、ユーザーがそのコンテンツをすでに共有していた場合。たとえば、ユーザーが写真を共有した友人がそのコピーを作成して再度共有した場合、その写真は、ユーザーが自分の Google アカウントから削除した後も、友人の Google アカウントに引き続き表示される可能性があります。
- ユーザーのコンテンツが他の企業のサービスを通じて公開されている場合、Google 検索などの検索エンジンによって、引き続きユーザーのコンテンツが検索結果の一部として検出および表示される可能性があります。

Google サービスの使用

ユーザーの Google アカウント

[これらの年齢要件を満たしている場合は](#)、[Google アカウント](#)を作成して利便性を高めることができます。一部の[サービス](#)を機能させるためには、Google アカウ

トが必要になります。たとえば Gmail を使用するには、メールを送受信する場所を確保するために Google アカウントが必要となります。

ユーザーは、Google アカウントで行うことに責任を負います。これには、Google アカウントを安全に維持するために合理的な措置を講じることも含まれるため、定期的に[セキュリティ診断](#)を使用することをおすすめします。

組織またはビジネスの代理として Google サービスを使用する

企業、非営利団体、学校などの多くの[組織](#)が、Google の[サービス](#)を活用しています。特定の組織の代理として Google のサービスを使用する場合:

- 当該組織の正式に権限を有する代表者が本規約に同意する必要があります。
- 組織の管理者が、組織内のユーザーに Google アカウントを割り当てることがあります。管理者はユーザーに対し、追加のルールに従うよう求める場合があります。また、管理者がユーザーの Google アカウントにアクセスしたり、そのアカウントを無効にしたりすることもあります。

ユーザーが欧州連合を拠点としている場合、[EU Platform-to-Business Regulation](#) の下でユーザーがオンライン仲介サービス（Google Play などのオンラインプラットフォームを含む）の[ビジネスユーザー](#)として有する権利に対し、本規約が影響を及ぼすことはありません。

サービスに関連するコミュニケーション

Google はサービスを提供する目的で、サービスに関するお知らせや、サービスに関連するその他の情報をユーザーに送信することがあります。Google からユーザーへの連絡の方法について詳しくは、Google の[プライバシーポリシー](#)をご覧ください。

ユーザーから Google にフィードバック（Google サービスを向上させるための提案など）が提供された場合、Google は、ユーザーに対する義務を負うことなく、そのフィードバックを利用することができます。

ネットワーク接続（モバイル通信、Wi-Fi など）の費用

Google サービスは、ユーザーがサービスやデバイスを積極的に使用していないときでも、頻繁にインターネットを使用する場合があります。Google は、ソフトウェアアップデートを提供すること、Google のサービス、セキュリティ、ユーザーエクスペリエンス、Google の業務（広告を含む）を改善することなど、さまざまな目的でインターネットを使用します。インターネットを使用するにはモバイル通信や Wi-Fi などのネットワーク接続が必要となり、携帯通信会社またはインターネット サービス プロバイダのデータ通信量に加算される可能性があります。これらのネットワーク使用料と関連する費用はすべてユーザーが負います。モバイル通信やインターネットのサービスプラン、デバイスやネットワークの設定を確認することをおすすめします。

Google サービス内のコンテンツ

ユーザーのコンテンツ

Google の一部の[サービス](#)は、ユーザーによるオリジナル コンテンツの生成を許可しています。Google がそのコンテンツに対する所有権を主張することはありません。

Google の一部の[サービス](#)は、ユーザーのコンテンツを一般に公開する機会を提供します。たとえば、製品やレストランのレビューを書いて投稿したり、ブログの投稿を作成してアップロードしたりできます。

- [ユーザーのコンテンツ](#)におけるユーザーの権利について、また Google サービス内でユーザーのコンテンツがどのように使用されるかについて詳しくは、[ユーザーのコンテンツに対する使用許可](#)をご覧ください。

- Google が Google のサービスからユーザー作成コンテンツを削除する場合の理由およびその方法については、[コンテンツの削除](#)のセクションをご覧ください

ご自身の[知的所有権](#)が侵害されていると考える場合は、[侵害に関する通知を Google に送信](#)できます。Google では、通知に対し適切な対応をとります。たとえば、[著作権ヘルプセンター](#)で説明されているように、何度も[著作権](#)侵害をしているユーザーについては、その Google アカウントを停止または閉鎖します。

Google のコンテンツ

Google の[サービス](#)の一部には、Google に帰属するコンテンツが含まれています。たとえば、Google マップに表示される多くのイラストは Google に帰属します。ユーザーは Google のコンテンツを本規約および[サービス固有の追加規約](#)で許可される範囲内で使用できますが、コンテンツに対して Google が所有するすべての知的所有権は Google が保持します。いかなるブランド表示、ロゴ、法的通知も、削除したり、隠したり、改ざんしたりしてはなりません。Google のブランド表示やロゴを使用したい場合は、[Google Brand Permissions](#) (Google ブランドの使用許諾について) のページをご覧ください。

その他のコンテンツ

最後に、Google [サービス](#)の中には、他の個人または[組織](#)に帰属するコンテンツ (店舗オーナーによるその事業の説明、Google ニュースに表示される新聞記事など) にアクセスできるものがあります。ユーザーは、法律により許可されている場合を除き、当該個人または組織の許可なくこのコンテンツを使用することはできません。他の個人または組織のコンテンツで表明されている見解はその個人または組織のものであり、必ずしも Google の見解を反映するものではありません。

Google サービス内のソフトウェア

Google の[サービス](#)によっては、ダウンロード可能なソフトウェアまたはプリロードされたソフトウェアが含まれている場合があります。Google は、そのサービスの一部として当該ソフトウェアを使用することをユーザーに許可します。

Google がユーザーに与えるライセンスは以下の性質を備えています。

- 全世界的であり、世界のあらゆる場所において有効である
- 非独占的であり、自分のコンテンツのライセンスを他者に供与できる
- 無償であり、このライセンスの金銭的な使用料は発生しない
- 個人的であり、他者に影響が及ぶことはない
- 譲渡不可であり、他者にライセンスを譲渡することはできない

Google の一部のサービスには、オープンソース ライセンス規定に基づいてユーザーに提供しているソフトウェアが含まれています。オープンソース ライセンスには、本規約の一部を明示的に上書きする条件が規定されている場合があるため、必ずそれらのライセンスを確認してください。

ユーザーは、Google のサービスまたはソフトウェアのいかなる部分も、複製、変更、配信、販売、貸与することはできません。

問題または意見の相違がある場合

法律と本規約により、ユーザーは (1) 一定のサービス品質、および (2) 正常に機能しない場合に問題を解決する方法について権利を有します。ユーザーが[消費者](#)である場合は、適用される法律と、本規約または[サービス固有の追加規約](#)に基づき消費者に付与されているすべての法的権利をユーザーが保持します。

法的保証

EEA 内に居住する[消費者](#)が Google の利用規約に同意した場合は、EEA の消費者法に基づき、Google が提供するデジタル コンテンツ、サービス、または商品を対象とする[法的保証](#)が適用されます。この保証の下で、Google はユーザーが以下の条件において発見した[適合性の欠陥](#)に対する法的責任を負います。

- 商品（スマートフォンなど）の納入、もしくはデジタル コンテンツまたはサービスの 1 回限りの配信（映画の購入など）から 2 年以内
- デジタル コンテンツまたはサービス（Google マップ、Gmail など）の継続的な提供における任意の時点

適用される国内法によっては、さらに長期の保証が提供される場合があります。こうした法的保証に基づくユーザーの権利は、Google が提供するその他の[商業保証](#)によって制限されることはありません。保証に関する申し立てを行う場合は、Google まで[お問い合わせ](#)ください。

法的責任

対象者: すべてのユーザー

本規約が、以下について法的責任を制限することはありません。

- 不正行為、詐欺的な不実表示
- 過失に起因する死亡または人身傷害
- 重過失
- 意図的な違法行為

また、本規約が、製造物責任法に基づくユーザーの権利を制限することはありません。

Google、その代表者または代理人の軽過失により生じた物的損害または金銭的損失について、Google は、基本的な契約上の義務の不履行が、契約締結時に予測可能な典型的損害を招いた場合に限り、その責任を負うものとします。基本的な契約上の義務とは、契約履行の前提条件として果たされる必要があり、それが遂行されることを当事者が信頼できる義務を言います。これにより、損害に対する立証責任に対し、ユーザーの不利益をきたすような変更が生じるわけではありません。

対象者: ビジネス ユーザーおよび組織のみ

[ビジネス ユーザー](#)または[組織](#)の場合:

- 適用される法律によって許可される範囲で、ユーザー自身による[サービス](#)の不正利用、または本規約もしくは[サービス固有の追加規約](#)への違反に起因または関連する第三者によるあらゆる法的手続き（政府機関による法的措置を含む）について、Google、およびその取締役、役員、従業員、請負業者を[補償](#)するものとします。この補償は、法的責任または費用が Google の違反、過失、または意図的な違法行為に起因する範囲を除き、請求申し立て、損失、損害、裁判、罰金、告訴から生じる費用、弁護士費用を含め、あらゆる法的責任または費用が対象となります。
- ユーザーが特定の責任（[補償](#)を含む）を法的に免除される場合、本規約に基づくそれらの責任は適用されません。たとえば、国連は一定範囲で法的義務が免除されており、本規約がそれらの免除に優先することはありません。

問題が発生した場合の措置

Google は、下記の措置を講じる前に、ユーザーに対して合理的に可能な限り事前の通知を行い、措置を講じる理由を説明し、問題を明確にして対処する機会をユーザーに提供するものとします。ただし、そうすることが以下の事態につながると判断する客観的かつ具体的な理由がある場合を除きます。

- ユーザー、第三者、または Google に損害または法的責任が及ぶ
- 法律または法執行機関の命令に違反する
- 調査に支障をきたす

- Google の[サービス](#)の運用、完全性、セキュリティに支障をきたす

ユーザーコンテンツの削除

Google は、[ユーザーのコンテンツ](#)が (1) 本規約、[サービス固有の追加利用規約](#) [またはポリシー](#)に違反している、(2) 適用される法律に違反している、または (3) Google のユーザー、第三者、または Google に損害を与える可能性があるとして判断するに足る客観的かつ具体的な理由がある場合、適用される法律に従って、当該コンテンツの一部または全部を削除する権限を有します。例としては、児童ポルノ、人身売買または嫌がらせを助長するコンテンツ、テロに関するコンテンツ、および他者の[知的所有権](#)を侵害するコンテンツなどが挙げられます。

ユーザーによる Google サービスへのアクセスの一時停止または停止

Google は、次のいずれかに該当する場合、他のいずれの権利も制限することなく、ユーザーによるサービスへのアクセスを一時停止もしくは停止する権利、またはユーザーの Google アカウントを削除する権限を有します。

- ユーザーが本規約、[サービス固有の追加利用規約](#) [またはポリシー](#)に著しくまたは繰り返し違反した場合
- 法的要件または裁判所命令に従ってGoogleがそうした対応をとる必要がある場合
- ユーザーの行動（ハッキング、フィッシング、嫌がらせ、スパム行為、虚偽情報の提供、他のユーザーに帰属するコンテンツの無断複製など）が、特定のユーザー、第三者、もしくは Google に損害を与えた、または法的責任を発生させたと確信できる客観的かつ具体的な理由が存在する場合

Google がアカウントを無効にする理由、およびその結果について詳しくは、この[ヘルプセンターのページ](#)をご覧ください。ユーザーは自身の Google アカウントが誤って停止または終了されたと考える場合に[異議を申し立てることができます](#)。

もちろん、ユーザーはいつでも自由に Google サービスの使用を停止できます。EEA 内に居住する[消費者](#)は、本規約の承諾から 14 日以内に、[本規約に基づく契約](#)

[を取り消す](#)こともできます。サービスの使用を停止する場合、よろしければ[その理由をお知らせ](#)ください。今後のサービス向上に役立てさせていただきます。

紛争の解決、準拠法、および管轄裁判所

Google との連絡方法に関する情報については[お問い合わせページ](#)をご覧ください。

ユーザーが欧州経済領域（EEA）もしくはスイスに居住する個人、または EEA もしくはスイスに拠点を置く[組織](#)である場合は、本規約、および本規約と[サービス固有の追加規約](#)の下での Google との関係はユーザーの居住国または拠点国の法律に準拠するものとし、法的な紛争は現地の裁判所に申し立てることができます。EEA 内に居住する[消費者](#)は、[お問い合わせ](#)をいただくことで問題を直接解決できます。Google には、消費者仲裁委員会における紛争解決手続きに参加する意思も義務もありません。

本規約について

法律により、ユーザーは、本利用規約のような契約では制限できない一定の権利を有しています。本規約は、そうした権利を制限することを意図するものではありません。

本規約をわかりやすく説明するために、Google の[サービス](#)を例として使用しています。ただし、ユーザーが居住する国において、例示されているすべてのサービスが利用できるとは限りません。

Google は、次の場合に本規約および[サービス固有の追加規約](#)を更新することがあります。(1) Google サービスの変更、または Google の業務上の変更（たとえば Google がサービス、機能、技術、価格、特典などを新しく追加、もしくは従来のものを削除した場合）を反映するため。(2) 法律、規制、またはセキュリティ上の理由のため。(3) 不正または危険な行為を防ぐため。

本規約または[サービス固有の追加規約](#)に変更を加える場合は、変更発効日の少なくとも 15 日前に、ユーザーに対し事前の通知を行います。Google はユーザーに通知する際、変更後の当該規約を提供し、重要な変更点を強調します。変更が有効になる前に異議を申し立てなかった場合、ユーザーは変更後の当該規約に同意したものと見なされます。この異議申し立ての手順は、Google からの通知に記載されます。ユーザーは変更への同意を拒否することができます。その場合、当該変更がユーザーに適用されることはありませんが、Google は、その他すべての条件が満たされる場合にはユーザーとの関係を終了させる権限を有します。また、[Google アカウントを閉鎖する](#)ことにより、いつでも Google との関係を終了させることができます。

取り消しに関する EEA の規定

EEA 内に居住する[消費者](#)は、EEA の消費者法により、*取り消し申請に関する EU の雛形*にあるように、本契約を取り消す権利が付与されます。

取消権

お客様は理由の如何に関わらず、本契約を 14 日以内に取り消す権利を有します。

取り消しの有効期限は契約締結日から 14 日間です。

ユーザーが取消権を行使するには、Google に対して取り消しの意思を（郵送文書またはメールなどにより）明確に表明する必要があります。Google には、メール

（account-withdrawal@google.com）または電話

（[+353 1 533 9837](tel:+35315339837) または[国別の電話番号](#)）でご連絡いただく

か、Google Ireland Limited, Gordon House, Barrow Street,

Dublin 4, Ireland 宛てに文書をお送りください。添付されている取り消しフォームの雛形を使用することもできますが、必須ではありません。g.co/EEAWithdrawalForm から、オンラインで取消権を行使することもできます。このオンライン機能を使用した場合、Google は取り消し申請の受領を記録に残る形式（メールなど）によって、その内容と送信日時も併せて不当な遅滞なく速やかにユーザーに通知します。

お客様による取り消しは、取消権の行使に関する通知を取り消しの有効期限までにお送りいただくことで有効になります。

取り消しの効果

お客様が本契約を取り消した場合、Google はお客様から本契約取り消しの意思を通知された日から 14 日以内の妥当な期間内に、お客様によるお支払い金額を配送料を含め全額返金します（ただし、Google が提示した標準の最低料金の配送方法以外の方法を選択されたことで発生した追加料金を除きます）。この払い戻しは、お客様が別の方法を明示的に指定した場合を除き、お客様が最初のお支払い時に使用した方法と同じ方法で行います。いかなる場合も、払い戻しによって生じた料金を Google がお客様に請求することはありません。

取り消しフォームの雛形

（契約取り消しの意思がある場合のみ、このフォームにご記入のうえご返送ください）

– Google Ireland Limited, Gordon House, Barrow Street, Dublin 4, Ireland (account-withdrawal@google.com) 宛て:

– 私は本通知により、次のサービスの提供に関する販売契約を取り消すことを表明します。_____

– 注文日: _____

– 購入者名: _____

－ 購入者の住所: _____

－ 購入者の署名（本フォームを紙文書として送付する場合のみ） _____

－ 日付 _____

本規約の契約を取り消すために Google に連絡する

国	電話番号
オーストリア	0800 001180
オーランド諸島	0800 526683
ベルギー	0800 58 142
ブルガリア	0800 14 744
カナリア諸島	+34 912 15 86 27
セウタ・メリリャ	+34 912 15 86 27
クロアチア	0800 787 086
キプロス	80 092492
チェコ	800 720 070
デンマーク	80 40 01 11
エストニア	8002 643
フィンランド	0800 520030
フランス	0 805 98 03 38

仏領ギアナ	0805 98 03 38
仏領ポリネシア	+33 1 85 14 96 65
仏領極南諸島	+33 1 85 14 96 65
ドイツ	0800 6270502
ギリシャ	21 1180 9433
グアドループ	0805 98 03 38
ハンガリー	06 80 200 148
アイスランド	800 4177
アイルランド	1800 832 663
イタリア	800 598 905
ラトビア	80 205 391
リヒテンシュタイン	0800 566 814
リトアニア	0 800 00 163
ルクセンブルク	800 40 005
マルタ	8006 2257
マルティニーク	0805 98 03 38
マヨット	+33 1 85 14 96 65
オランダ	0800 3600010
ニューカレドニア	+33 1 85 14 96 65

ノルウェー	800 62 068
ポーランド	800 410 575
ポルトガル	808 203 430
レユニオン	0805 98 03 38
ルーマニア	0800 672 350
スロバキア	0800 500 932
スロベニア	080 688882
スペイン	900 906 451
サン・バルテルミー	+33 1 85 14 96 65
サン・マルタン	+33 1 85 14 96 65
サンピエール島・ミクロン島	+33 1 85 14 96 65
スバルバル諸島・ヤンマイエン島	800 62 425
スウェーデン	020-012 52 41
バチカン市国	800 599 102
ウォリス・フツナ	+33 1 85 14 96 65

定義

EU Platform-to-Business Regulation

オンライン仲介サービスのビジネスユーザーのために公平性と透明性を促進するための EU 規則 (2019/1150)。

サービス

本規約の対象となる Google サービスとは、こちらの <https://policies.google.com/terms/service-specific> に記載されている、以下を含むプロダクトおよびサービスを指します。

- アプリおよびサイト (Google 検索、Google マップなど)
- プラットフォーム (Google ショッピングなど)
- 統合サービス (他の企業のアプリやサイトに埋め込まれた Google マップなど)
- デバイスおよびその他の商品 (Google Nest など)

これらのサービスには多くの場合、ストリーミングや操作が可能なコンテンツが含まれています。

ビジネスユーザー

消費者ではない個人または法人 (「消費者」を参照してください)。

ユーザーのコンテンツ

ユーザーが次のような Google のサービスを使用して作成、アップロード、保存、送信、受信、または共有したもの。

- ユーザーが作成するドキュメント、スプレッドシート、スライド
- ユーザーが Blogger からアップロードするブログ投稿
- ユーザーが Google マップで投稿するクチコミ
- ユーザーが Google ドライブに保存する動画
- ユーザーが Gmail を通じて送受信したメール
- ユーザーが Google フォトで友人と共有する写真
- ユーザーが Google で共有する旅行プラン

関連会社

Google の企業グループに所属する法人。つまり、Google LLC とその子会社を意味し、EU 内でカスタマー サービスを提供する Google Ireland Limited、Google Commerce Limited、および Google Dialer Inc. も含まれます。

商業保証

商業保証とは、適合性の[法的保証](#)に追加される自主的な契約です。商業保証を提供する企業は、(a) 特定のサービスを提供すること、または (b) 不具合があった商品について消費者に対し修理、交換、または払い戻しを行うことに同意しています。

商標

商業目的で使用され、特定の個人または組織の商品やサービスを他者のものと区別できるようにするためのマーク、名称、画像。

消費者

非営利（取引、ビジネス、専門的職業での利用ではない）目的で個人的に Google サービスを使用する個人。 [EU Consumer Rights Directive（EU 消費者権利指令）の第 2.1 条](#)に定義されている「消費者」を含みます。（ビジネスユーザーを参照）

組織

企業、非営利団体、学校などの法人。個人は含まれません。

知的所有権

人間の知的創作物に対する権利。たとえば、発明（特許権）、文芸作品や芸術作品（著作権）、デザイン（意匠権）、商業目的で使用されるマーク、名称、画像（商標権）など。知的所有権の帰属先は、ユーザー自身、第三者の個人または組織である場合があります。

著作権

著作物（ブログ投稿、写真、動画など）の使用を他者に許可するかどうか、およびその使用方法を、著作物の作成者が決めることができる法的な権利。ただし一定の制限と例外が適用されます。

適合性の欠陥

あり得べき状態と実際の状態の差異を表す法的な概念。法的には、あり得べき状態は、販売者または取引業者が説明した内容、品質とパフォーマンスが満足できるものであるか、および該当する商品の通常の使用目的に適合しているかによって判断されます。

補償

個人または組織が、訴訟などの法的手続きにより他方の個人または組織が被った損失を賠償する契約上の義務。

法的保証

法的保証とは、提供するデジタル コンテンツ、サービス、または商品に不具合があった場合（すなわち[適合性の欠陥](#)であった場合）に、販売者または取引業者が負う法的な義務です。

免責条項

特定の人物の法的責任を制限する声明。